

がほくがに花り

ミ子さん(左)小野祥子さん(右)

of the state of の夫婦(14人)で活動しています。 ペンにばなわかな さいばい やく ねんまえ とく 『紅花若菜』の栽培は、約10年前から取り組

かんぜんむのうゃくそにみ、完全無農薬で育てています。採れたては、 生でもおいしく食べられる、栄養豊富な健康 ゃさい さくねんど 野菜です。昨年度からは、給食に使ってもらえ るようになり、とてもうれしいです。紅花は花 だけでなく、若菜の野菜としてもおいしく食べ られることを、もっとたくさんの人に知ってほ しいと思います。みなさんには、種をプレゼン



るまた。 滅本さんは、紅花若菜を給食に提供できるよう に、さまざまなお仕事をしてくださいました。



掲載した写真は、4月7日に 種まきをしてから23日目の、 べにばなわかなばたけ ようす 紅花若菜畑の様子です(上)。 思いのほか気温が上がらず、生育 が進まなかったため、数日前から ビニールで餌みました。その 結果、だいぶ成長しました(右)。







代表の

意味さんは、毎日必ず畑の様子を見に来て紅花若菜の生育状況を確認してくれました。この日は 気温が高かったので、ビニールをはずして温度を下げる調整をしました。紅花若菜がおいしくに育つ温度に、 こまめに配慮してくださっています。ありがたいですね。感謝して、あじわっていただきましょう。